

平成 29 年度事業報告

総 論

一般社団法人 高知県自動車整備振興会

平成 29 年度のわが国の経済状況は、政府による経済財政政策の推進で雇用・所得環境が改善し緩やかな回復基調が続き、その長さはいざなぎ景気を抜き戦後 2 番目となりました。また、景気回復の長期化や少子化等によって労働市場では人手不足感が高まり、一部の業種では人手不足の深刻化による事業活動への影響が生じています。一方で賃金の伸びは緩やかなものに留まっており、消費者物価の基調は横ばいで、デフレからの脱却に向けてまだ課題が残されている状況にあります。今後、政府が景気の好循環が広く及ぶよう一層の力強い経済対策を実行し、日本経済の再生を期待するところです。

自動車については、保有台数は経済状況を反映した自動車の長期保有傾向もあり微増の状況が続き、その中で自動車保有構造は長期使用車両の増加や、維持費の安い軽自動車等への移行が依然として進んでいます。また、高齢運転者による交通事故対策の一環として、自動ブレーキなどの安全運転を支援するシステムを装備した車両（ASV）の愛称を「サポカー、サポカーS」として普及が進められており、今後は超高齢社会を迎えるに際し、交通事故防止に繋がる電子制御装置を搭載したこれらの車両が増加することが予想されます。

このような状況の中で、自動車整備業界においては、平成 29 年度の実態調査によると、景気の改善による整備需要と継続検査台数の増加により、総整備売上高は 5 兆 4, 875 億円と 3 年ぶりに増加しました。しかし、わが国の人口が減少する社会情勢の中で、現在の業界の喫緊の課題としては整備士等の人材不足への対応、急激に進む新技術への対応、平成 29 年度から始まった継続検査OSSの順調な運営、健全な経営の徹底等の問題を抱えています。また、ユーザーの整備費用をはじめ車関係支出の減少傾向は依然続いており、整備需要の低迷や整備料金の低廉化により、大変厳しい経営環境は続いています。

このような状況下、当会としまして、整備業界の持続的な発展を目指し、業界の振興と活性化を推進するため、本年度も定期点検整備の確実な実施へのPR活動や街頭指導、新技術対応、後継者・人材不足問題等、会員各位のご理解とご協力の下に、諸事業、運営に取り組んでまいりました。会員各位をはじめご指導・ご協力頂きました、四国運輸局高知運輸支局及び関係機関並びに関係団体に深く感謝申し上げる次第であります。

高知県自動車整備業の現状

(1) 認証工場

- イ) 新規工場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 工場
- ロ) 廃業工場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12 工場
- ハ) 平成30年3月末 認証工場・・・・・・・・・・・・・・ 768 工場 (会員外 19 工場含む)

(2) 指定工場

- イ) 新規工場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 工場
- ロ) 廃止工場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 工場
- ハ) 平成30年3月末 指定工場・・・・・・・・・・・・・・ 251 工場

(3) 振興会 会員数

イ) 正会員

前年度末会員数	増加数	減少数	合計
664	3	12	655

ロ) 賛助会員

前年度末会員数	増加数	減少数	合計
1	0	0	1

(4) 車検台数

イ) 平成29年4月1日より平成30年3月31日までの指定工場での保安基準適合証の交付台数は167,555台で、指定工場の車検取扱い台数率は70.6%でした。

ロ) 平成29年4月1日より平成30年3月31日までの持込車検台数、指定工場の保安基準適合証の交付台数は下記の通りです。

項目	車 別		合 計	%
	登録自動車	軽自動車		
持込台数	20,984	31,687	52,671	22.2
保適交付台数	86,563	80,992	167,555	70.6
ユーザー	2,056	2,828	4,884	2.1
代行	4,563	7,390	11,953	5.1
合 計	114,166	122,897	237,063	100.0

1. 業界健全化、適正化指導

1) 平成29年6月全国的に不正改造車を排除する運動が展開され、日整連作成の「ポスター」並びに「不正改造排除マニュアル」を会員工場に配布すると共に、説明会を下記の通り開催し、不正改造排除運動を展開しました。

平成29年 6月5日・12日・16日・20日・23日

2) 認証並びに指定工場の変更手続きについては、現場調査等を行い、変更手続きの指導及び代行を行いました。尚、本年度の変更届けは、認証254件、指定175件でした。

3) 会員工場の移転、改築、各種調査等で巡回指導を行いました。尚、本年度件数は12回12工場でした。

4) 県下会員工場に対して、後継者・人材不足等の実態を把握し、今後の当会の事業活動に反映することを目的とした調査を平成29年12月から3ヶ月間実施しました。

調査対象660事業者 回答工場265事業者(40.2%)

5) 整備業界の実態等に関する調査を下記の通り行いました。

調査項目	調査機関	調査時期	調査工場	台数
29年度「ディーゼル黒煙クリーンキャンペーン」燃料噴射ポンプ	国土交通省	H29.6 H29.10	7工場	1,321台
第43回「整備需要等の動向調査」	日整連	H29.7	9工場	—
29年度「自動車分解整備実態調査」	日整連	H29.7	53工場	—
第44回「整備需要等の動向調査」	日整連	H30.1	6工場	—
「自動車の臨時整備における実態調査」	日整連	H30.2	54工場	235台
29年度「自動車の整備前点検結果の実態調査」	日整連	H30.2	13工場	29台

6) ディーラーのサービス責任者で構成するサービス部会を下記の通り開催し、業界として重要な点検整備の普及活動等の諸問題について協議研究を行いました。

部会・・・平成29年5月19日、7月13日、10月12日、11月17日

平成30年2月15日

全体会・・・平成30年1月19日

7) ディーラーの労務管理研究会を平成30年1月19日に開催し、労働問題、労働力の確保・福利厚生、資金問題等について協議研究を行いました。

8) 自動車整備業界への整備技術支援としてパソコンとインターネットを活用した整備技術情報サービスとして「FAINES」について普及促進を図りました。

尚、本年度末、加入工場は高知県では251工場、全国では34,418工場でした。

9) 会員工場の適正な事業運営促進のため巡回訪問を90工場行いました。

10) 景品表示法の改正に伴い、中古車等の表示価格を適切に管理するために、高知県中古自動車販売協会と合同で平成29年12月15日に研修会を行ない11名が受講されました。

11) 指定整備の事業運営適正化と最近の保安基準について、平成30年1月19日に高知運輸支局と合同で講習会を行ない、76指定整備事業場(93名)が受講されました。

2. 行政協力、安全公害防止、環境保全

1) 出張検査

㊦ 平成29年度高知運輸支局の出張検査は、共同施設幡多自動車検査場を利用して下記の通り20回実施され、幡多一円の安全確保と公害防止を図るとともに、会員の利便に供し、併せて運輸支局に協力して、車検業務の円滑な運営に努めました。

尚、検査台数は413台でした。

平成29年 4月12日・26日, 5月10日・24日, 6月21日, 7月5日・26日
8月23日, 9月6日・21日, 10月4日・18日, 11月8日・22日
12月20日

平成30年 1月24日, 2月7日・21日, 3月7日・28日

㊧ 平成29年度軽自動車検査協会高知事務所の出張検査は共同施設幡多自動車検査場にて下記の通り、12回実施され、検査日は当会からも出張し、同協会と協力をして、車検業務の円滑な運営に努めました。尚、検査台数は603台でした。

平成29年 4月19日, 5月17日, 6月14日, 7月12日・8月・9日, 9月13日
10月12日, 11月15日, 12月13日,
平成30年 1月17日, 2月15日, 3月14日

2) 予備検査

㊦ 高知予備検査場

商工組合の共同施設高知予備検査場を借用し、高知運輸支局の指導のもとに適正に運営し、車両検査の円滑化及び再検防止、並びに検査車両の成績の向上と共に、自動車の保安確保及び公害防止に努め、7,604台(登録車6,099台、軽自動車1,505台)、ヘッドライト調整1,484台、総数9,088台の車両の予備検査を実施しました。

㊧ 幡多自動車検査場

商工組合の共同施設幡多自動車検査場を借用し、検査日の前日に担当職員が予備検査を実施し、再検査防止に役立たせると共に車両検査の成績の向上に努め、会員事業場の必要性に応じました。

尚、予備検査台数は登録車295台、軽自動車472台、合計767台でした。

- 3) 平成 29 年度における自動車検査用機器の定期校正検査が(一社)日本自動車機械工具協会より全指定工場に実施され、これに協力し、不適合事業場については、適切な指導を行ないました。
- 4) 自動車公害防止については、全国的に実施した「ディーゼル黒煙クリーンキャンペーン」に当会も参加し、パンフレットを全工場に配布しました。
- 5) リコール車については日整連の技術情報並びに F A I N E S で周知すると共に、ディーラーに対して早期に対策を実施するよう指導を行いました。
- 6) 指定工場の検査機器の 1 つである騒音計の検定(校正)が平成 29 年 5 月 31 日(高知)、(一財)日本品質保証機構により実施され、当会も協力して、不適合事業場については、適切な指導を行いました。尚、校正事業場数は 32 工場でした。
- 7) 2 年に 1 度実施している認証工場の排気ガス・テスターの定期校正業務を下記の通り実施し、テスターの精度維持に努めました。

平成 29 年 6 月・・・103 工場	7 月・・・34 工場	8 月・・・26 工場	9 月・・・26 工場
平成 30 年 1 月・・・156 工場	2 月・・・91 工場	合計 436 工場	
- 8) 窓口業務
 - ㊦ 四国運輸局長指定の自動車登録番号標交付代行者として自動車登録番号標、車両番号標の交付業務を行いました。
 - ㊧ 自動車重量税、自動車検査登録印紙売捌所として重量税印紙、検査登録印紙、審査証紙等の売捌き業務を行いました。
 - ㊨ 持込車検が円滑に受検できるよう車検の予約受付業務を行いました。
 - ㊩ 自動車損害賠償保険の取扱店として、自賠償保険の加入手続き及び使用者変更の代行手続きを行いました。
 - ㊪ 四国運輸局の封印取り付委託者として封印の取付業務を行いました。
- 9) 全国的に子供が様々な事件に巻き込まれる事例が多発するなか、今年度も会員事業場の協力を得て、高知県・高知県警察本部・高知県教育委員会と連携し「こども 110 ばんのくるまやさん」としての活動をイベント等において一般ユーザーに周知しました。

3. 自動車使用者指導

- 1) 一般自動車ユーザー等を対象とした「マイカー点検教室、無料点検サービス」等を、下記の通り開催し、日常の自動車の管理方法、トラブル時の対応方法等について、アドバイスを行うと共に、ユーザー車検の危険性を説明し点検整備の重要性についての啓蒙活動を推進しました。

開催日	行事	受講者数	相談件数	点検台数
平成29年4月9日(日)	春の交通安全無料点検	—	—	15台
平成29年4月15日(土)	一宮地区定期点検推進運動	12人	2件	10台
平成29年4月29日(土)	幡西地区定期点検推進運動	58人	10件	—
平成29年8月19日(土)	北幡地区定期点検推進運動	48人	3件	—
平成29年9月23日(土)	第27回交通安全ひろば	78人	3件	15台
平成29年10月8日(日)	点検整備推進運動無料点検	—	—	10台

- 2) 一般自動車ユーザーの自動車関係相談窓口として設置している「自動車整備相談所」で自動車ユーザーからの相談、苦情、問い合わせ等に対して適正なアドバイスを行うとともに自動車業界に対する理解を深める事に努めました。

4. 点検整備の普及

- 1) 点検整備の普及には昭和46年以来実施している「定期点検整備促進対策」(ステッカー作戦)を更に推進するため、各種会合等機会あるごとに整備事業者に対して定期点検整備の完全実施を要請し、積極的に定期点検整備の必要性をユーザーに知らしめるため点検整備入庫促進看板により普及活動や各種イベント等を通して広報しました。

交通安全運動期間等には警察署、交通安全協会等と密接に連携し協力を得てPRに努め法定点検による車両の安全確保と排気ガスによる公害防止を呼び掛け本運動を推進しました。尚、本年度の定期点検済ステッカーの販売枚数は、29年用16,568枚、30年用228,044枚、31年用134,431枚で合計379,043枚でした。

- 2) ユーザーの会員事業場への入庫促進、点検整備PRの一環として、今年度は全会員事業場にサージカルマスク32,900枚、のぼり旗(2枚一組)658組を配布し、点検促進を推進しました。

- 3) 点検整備促進のため、地区会、運輸支局、交通安全協会等と連携して交通安全運動期間中、又、機会あるごとに点検済ステッカーのマーク入り「点検整備街頭指導」の立看板を掲示して、下記の通り県下一円にわたり街頭指導並びに街頭検査を12地区会、21カ所で実施し、PRチラシの配布と、排気ガス測定を行い、点検整備の必要性をユーザーに認識させるとともに安全・公害に対する考え方と実施の徹底を図りました。

平成29年 4月6日・7日・8日・9日・12日・13日・20日, 5月11日, 6月8日
7月20日, 9月22日・23日・25日・26日・28日, 10月8日・13日
11月1日, 12月14日

- 4) 点検整備の受入体制の確立については、ユーザーに対する点検整備実施のPR用として「点検整備のご案内」等のハガキを利用することにより積極的にダイレクトメールを実施

し、販売枚数は車検用案内はがき 2 2, 4 4 5 枚、定期点検用案内はがき 8, 1 2 0 枚でした。

5. 整備技術向上・教育

- 1) 自動車の整備における新技術に対応した適切な点検、整備を推進するため、整備主任者に対して、技術研修を下記の通り実施し、452 名が受講し、新技術に対して技術アップを図りました。

平成 29 年 7 月 24 日・28 日・31 日

8 月 1 日・2 日・3 日・4 日・7 日・17 日・18 日

9 月 1 日

- 2) 自動車の技術進歩に対応した適切な点検整備を実施するため、専門事業者に対してディーラー工場の協力により、整備技術相談窓口を設置していただき、故障原因、整備方法等の技術向上対策を図ると共に、当会に対しての整備技術資料の閲覧並びに相談等に対応しました。

- 3) 四国運輸局の平成 29 年度自動車検査員教習が下記により実施され、31 名が教習を修了し、自動車検査員としての選任資格が与えられた。尚、本年度の合格率は 51.6%でした。

予備教習 (振興会)	本教習 (運輸支局)	受験者数	修了者数	合格率 (%)
第 1 回 H29 9/ 4~9/7	25	30	15	50.0
第 2 回 H30 1/29~2/1	25	30	16	53.3
合計	50	60	31	51.6

- 4) 平成 29 年度自動車検査員の定期研修が下記の通り開催され 681 名が受講し、その能力の維持向上を図りました。

平成 29 年 10 月 5 日・10 日・19 日・21 日・27 日

- 5) 平成 29 年度整備主任者定期研修（法令研修）が下記の通り実施され、車両法改正の概要、関係通達等整備主任者に必要な事項について研修を行い 794 名が受講し事業の健全な発展と整備主任者としての能力維持向上を図りました。

平成 29 年 11 月 6 日・9 日・13 日・16 日・20 日・25 日・27 日

- 6) 電気自動車等の低圧電気回路の点検整備に必要な労働安全衛生特別教育講習会」を（株）デンソーセールス四国支社、ネッツトヨタ南国(株)、日本赤十字高知県支部の協力により下記の通り開催し、労働安全衛生法第 59 条に基づく「低圧電気自動車取扱い作業」の修了証書を交付しました。

平成 29 年 6 月 16 日 高知県自動車整備会館・・・23 名

7) 日々変化をするハイブリッド車等に対応するため、ネッツトヨタ南国(株)の協力により、
＜低圧電気自動車特別講習会＞修了者を対象に下記の通り取扱い講習会を開催しました。
平成 29 年 10 月 13 日 高知県自動車整備会館・・・・・・・・・・19名

8) 整備工員として業務に就労している、又は電気回路等について知識の向上を求めている
方などを対象に「電気・電装整備の初歩コース」の講習会を開催しました。
平成 30 年 1 月 7 日 高知県自動車整備会館・・・・・・・・・・8名

9) 人材養成事業の一環として、二種養成施設の受講生を対象に「人材養成講座」を下記の通
り開催し、32名が能力の向上を図りました。
一般教養「新人講習コース」
平成 29 年 6 月 21 日・28 日・・・・・・・・・・13名
平成 29 年 11 月 29 日, 12 月 6 日・・・・・・・・・・7名
一般教養「初級コース」
平成 29 年 11 月 15 日・22 日・・・・・・・・・・12名

10) 自動車の電子制御装置の機能診断作業の必要性が増す中、「スキャンツール活用認定制度」
の立ち上げに伴い、下記の通り（スキャンツール活用基本研修、応用研修、ステップアッ
プ研修）を4回開催し、合計46名の方が『コンピュータ・システム診断認定店』の申請
に向け研修を修了しました。
平成 29 年 5 月 18 日 <基本研修>高知県自動車整備会館・・・・・・・・・・13名
平成 29 年 12 月 5 日 <応用研修>高知県自動車整備会館・・・・・・・・・・14名
平成 29 年 12 月 6 日 <応用研修>高知県西部自動車整備協業組合・・・・5名
平成 30 年 1 月 18 日 <ステップアップ研修>高知県自動車整備会館・・・・14名

11) これからの整備作業に必要不可欠な、F A I N E S 及びスキャンツールの活用を目的とし
た研修会を県下6ブロックの主催で開催し、合計113名の方が参加しました。
平成 29 年 10 月 14 日 安芸・室戸ブロック・・・・・・・・・・18名
平成 29 年 10 月 21 日 高幡ブロック・・・・・・・・・・19名
平成 29 年 11 月 3 日 幡多ブロック・・・・・・・・・・17名
平成 29 年 11 月 5 日 高吾・土佐ブロック・・・・・・・・・・16名
平成 30 年 1 月 13 日 高知市ブロック・・・・・・・・・・27名
平成 30 年 1 月 21 日 香長・嶺北ブロック・・・・・・・・・・16名

12) 大型自動車に採用されているエア・ブレーキ・システムの正しい点検整備の方法等につい
て、ナブテスコサービス株式会社の協力により、下記の通り講習会を開催し、37名が受講
しました。
平成 29 年 9 月 26 日 高知県自動車整備会館・・・・・・・・・・26名

13) 第 2 1 回全日本自動車整備技能競技大会が、平成 29 年 11 月 25 日 (土) に、東京有明「東京ビッグサイト」で開催され、全国の代表 53 チーム 106 名の選手が日頃の練習の成果を発揮されました。

本県からも 2 名の選手が出場し、アドバイザー競技、実車競技及び基礎競技において日頃培った練習の成果を発揮し、優秀賞を獲得しました。

6. 自動車整備士の育成、技術試験

1) 自動車整備士技能検定規則に基づく国土交通大臣指定の自動車整備技術講習所として下記の通り講習を開催し、実技試験免除の特典が付与されました。

教場名	種類	期別	講習の期間	修了者数
高 知	3 級ガソリン	6 1	H. 29. 5. 15 ~ H. 29. 9. 4	15
	3 級シャシ	8 1	H. 29. 10. 23 ~ H. 30. 3. 9	8
本 教 場	2 級ガソリン	6 5	H. 29. 10. 23 ~ H. 30. 3. 1	12
合 計				35

2) 平成 2 9 年度自動車整備士技能検定試験の学科、実技全部免除者 (一養、二養修了者) の受験申請の受付が行われ、当会においてその申請手続きを実施し、自動車整備士の資格を取得しました。

受付期間	種類	申請取得者
随 時 (毎月)	1 級 小 型	2
	2 級 ガ ソ リ ン	51
	2 級 ジ ー ゼ ル	37
	2 級 2 輪	0
	3 級 シ ャ シ	21
	3 級 ガ ソ リ ン	22
	3 級 ジ ー ゼ ル	0
	自 動 車 車 体	0
合 計		133

3) 平成 2 9 年度自動車整備技能登録試験を自動車整備技能登録試験高知地方委員会において下記の通り実施し、これらの合格者に対しては国家試験の学科試験免除の特典が付与された。

回	試験日	種類	申請者数	受験者数	受験率 (%)	合格者数	合格率 (%)
第 1 回	H29. 10. 1	2 級ガソリン	9	9	100. 0	1	11. 1
		2 級ジ ー ゼ ル	2	2	100. 0	0	0. 0
		2 級二輪	0	0	0. 0	0	0. 0

		3級シャシ	9	8	88.9	4	50.0
		3級ガソリン	16	16	100.0	10	62.5
		3級ジーゼル	1	0	0.0	0	0.0
		小計	37	35	94.6	15	42.8
第 2 回	H30.3.25	1級小型	3	3	100.0	0	0.0
		2級ガソリン	45	42	93.3	35	83.3
		2級ジーゼル	29	28	96.6	23	82.1
		3級シャシ	24	23	95.8	17	73.9
		3級ガソリン	22	21	95.5	13	61.9
		3級ジーゼル	0	0	0.0	0	0.0
	小計	123	117	95.1	88	75.2	
合計		160	152	95.0	103	67.7	

4) 整備士試験受験者の合格率向上対策として実力養成講座を下記の通り開催して21名が受講し合格率向上に努めました。

3級ガソリン 平成29年9月4日、6日、8日・・・・・・7名

3級シャシ 平成30年3月1日、5日、7日・・・・・・8名

2級ガソリン 平成30年3月2日、6日、8日・・・・・・6名

5) 自動車整備士の教育資料として下記の問題集を斡旋しました。

出題の傾向と解説・・・・・・30冊

各科目別問題と解説・・・・・・25冊

各科目別ぴったりドリル・・・・・・33冊

計算問題を解くノウハウ・・・・・・32冊

7. 広報、共済福祉事業

1) 会員に対しての業界の活動及び動向についての情報提供として「高知整振会報誌」を本年度は6回、「かわら版」を12回発行しました。

2) 理事、監事、地区正副代表者に対して各種会議の概要を敏速に周知するための「会議ニュース」を本年度は2回発行しました。

3) 振興会ホームページで一般ユーザー向けに点検整備の必要性を訴え「あなたの街の整備工場」を通じて点検整備等の啓蒙を図りました。

4) 自動車の新技術、新機構の技術資料として「技術情報」を、整備業界の動向資料として「JASPA」を全会員に毎月送付しました。

- 5) 会員工場の事業経営安定の為「自動車整備賠償共済保険」の積極的な加入促進を図り、本年度末加入工場は285工場でした。
- 6) オアシス生命共済制度、ミニ医療保障制度の普及については、会報誌等で広報を行い、又、会員工場を訪問して普及促進を図りました。本年度末、加入工場数は42工場142人でした。
- 7) 労働環境の整備と福祉の向上を図り、併せて整備事業経営基盤の安定を図る為、全国自動車整備業の「自動車整備国民年金基金」への対応を図りました。本年度末、加入工場は高知県で8事業者9人であり、全国では3,739事業者5,792人でした。

8. 組織運営

- 1) 平成29年6月3日、平成29年度定時総会を開催し、平成28年度の事業報告並びに財務諸表の決算報告を承認し、平成29年度入会金・会費の額及び徴収方法を決定しました。
- 2) 平成29年度理事会を下記の通り開催しました。
 - 第1回 平成29年5月17日
 - ① 平成28年度事業報告及び同決算報告承認について
 - ② 平成29年度入会金、会費の額その徴収方法について
 - ③ 定時総会提出議案の確認について
 - ④ その他
 - 第2回 平成29年12月1日
 - ① 平成29年度中間報告について
 - ② 平成30年度事業計画(案)について
 - ③ 就業規則の一部改正について
 - ④ その他
 - 第3回 平成30年3月16日
 - ① 平成30年度予算(案)について
 - ② 役員候補者推薦委員会委員の選出について
 - ③ その他
- 3) 平成29年度地区代表者会を下記の通り開催しました。
 - 平成29年12月7日
 - ① 平成30年度事業計画(案)について
 - ② 役員の改選並びに商工組合の総代選出について
 - ③ 四国運輸局長表彰者の推薦について
 - ④ その他

4) 平成29年度ブロック会を下記の通り開催しました。

高知市ブロック会 平成29年4月 1日、平成30年3月31日
幡多ブロック会 平成30年3月23日
高幡ブロック会 平成30年3月14日
高吾・土佐ブロック会 平成29年4月 4日、平成30年3月26日
香長・嶺北ブロック会 平成29年4月 5日、平成30年3月20日
安芸・室戸ブロック会 平成30年3月13日

5) 平成29年度専門委員会を下記の通り開催しました。

- ① 総務財務委員会 平成29年5月10日、平成30年3月7日
- ② 企画委員会 平成29年4月21日、10月25日、平成30年2月27日
- ③ 教育委員会 平成29年9月21日、平成30年2月23日

6) 平成29年度三役会を下記の通り開催しました。

平成29年 5月9日、8月1日、8月21日、11月8日
平成30年 2月22日、3月9日

7) 平成29年度青年部会

ブロック総会	平成29年	6月17日	高知市ブロック
〃	平成29年	6月17日	香長・嶺北ブロック
〃	平成29年	6月23日	高吾・土佐ブロック
〃	平成29年	7月 1日	安芸・室戸ブロック
〃	平成29年	7月 5日	高幡ブロック
〃	平成29年	7月12日	幡多ブロック
総会	平成29年	7月22日	総会
イベント	平成29年	7月29日	青年中央会主催青年部イベント
研修会	平成29年	8月 5日	愛媛例会
ブロック長会	平成29年	9月 8日	
研修会	平成29年	10月20日	青年中央会主催経営セミナー
理事会	平成29年	10月27日	
ブロック理事会	平成29年	12月22日	幡多ブロック
〃	平成30年	1月13日	安芸・室戸ブロック
〃	平成30年	1月20日	高知市ブロック
研修会	平成30年	2月 3日	徳島例会
ブロック長会	平成30年	2月 9日	
ブロック理事会	平成30年	3月 1日	高幡ブロック

8) 表 彰

- ① 平成29年10月30日、自動車関係功労者の国土交通大臣表彰が行われ、下記の2名の方が受賞されました。
幾田自動車 幾田敏弘氏、 長與自動車 入交龍三氏
- ② 平成29年11月22日、自動車関係功労者の四国運輸局長表彰式が行われ、下記の5名の方が受賞されました。
(有)高橋自動車商会 高橋孝典 東北自動車(有) 福井安夫
(有)三和モータース 堅田光義 長者自動車 岡村末春
(有)萩野自動車 萩野健二
- ③ 平成29年5月1日、優良整備士としての日整連会長表彰が行われ、自動車関係業務に精励した功績により、下記の4名の方が受賞されました。
大旺機械(株) 氏原成明 大旺機械(株) 岸本有道
(有)池田モータース 堤宏晃 大石自動車 原 元晴
- ④ 平成29年6月3日、会員事業場の優良従業員として10名の方の振興会会長表彰が行われました。

事業報告附属明細書

役員名簿

役職名	氏名	所属	
会長	下村 宰	高知県西部自動車整備協業組合	非常勤
副会長	西森 歳勝	越知スズキ西森商会(株)	非常勤
〃	松村 純爾	(有)香北自動車工業	非常勤
〃	佃 太蔵	(有)佃自動車整備	非常勤
専務理事	井上 誠	事務局	常勤
理事	利岡 徹	トヨタカローラ高知(株)	非常勤
〃	横田 整二	高知トヨペット(株)	非常勤
〃	川村 典義	(株)ホンダクリオ高知	非常勤
〃	佐藤 誠三	ネットヨタ高知(株)	非常勤
〃	筒井 洋介	高知日野自動車(株)	非常勤
〃	永野 美千男	(有)永野自動車商会	非常勤
〃	幡本 久	幡本自動車整備工場	非常勤
〃	岡本 憲正	平田岡本自動車	非常勤
〃	幾田 敏弘	幾田自動車	非常勤
〃	西森 善光	カースタンド西森	非常勤
〃	津野 廣幸	(株)津野自動車	非常勤
〃	田部 光夫	(株)田部自動車	非常勤
〃	平野 孝幸	平野モータース	非常勤
〃	水間 勝	大旺機械(株)	非常勤
〃	藤本 武博	(有)藤本自動車	非常勤
〃	森田 耕正	棧橋森田自動車工業(有)	非常勤
〃	高橋 均	(有)相生自動車整備工場	非常勤
〃	西出 順二	西出自動車	非常勤
〃	下村 建男	(有)香長自動車工業	非常勤
〃	野崎 利男	(有)野崎自動車	非常勤
〃	大石 善保	大石自動車	非常勤
〃	市川 浩利	市川モータース	非常勤
監事	藤原 正春	マイカーサービス藤原	非常勤
〃	羽坂 保徳	(有)羽坂モータース	非常勤
〃	南 九壽彦	南九壽彦税理士事務所	非常勤

委員会名簿

○総務財務委員会

役 職 名	氏 名	事 業 場 名
委 員 長	高 橋 均	(有) 相生自動車整備工場
副 委 員 長	水 間 勝	大旺機械 (株)
委 員	森 田 耕 正	栈橋森田自動車工業 (有)
〃	平 野 孝 幸	平野モータース
〃	野 崎 利 男	(有) 野崎自動車
〃	市 川 浩 利	市川モータース

○教育委員会

役 職 名	氏 名	事 業 場 名
委 員 長	幡 本 久	幡本自動車整備工場
副 委 員 長	永 野 美 千 男	(有) 永野自動車商会
委 員	津 野 廣 幸	(株) 津野自動車
〃	下 村 健 男	(有) 香長自動車工業
〃	幾 田 敏 弘	幾田自動車
〃	西 出 順 二	西出自動車

○企画委員会

役 職 名	氏 名	事 業 場 名
委 員 長	西 森 善 光	カースタンド西森
副 委 員 長	岡 本 憲 正	平田岡本自動車
委 員	田 部 光 夫	(株) 田部自動車
〃	藤 本 武 博	(有) 藤本自動車
〃	大 石 善 保	大石自動車

会議・研修

会議・研修の名称	場所	開催日	出席者
整備主任者技術研修指導員講習会	東京	平成29年4月4日～6日	久松職員
四整連専務理事会、四標協業務連絡会	徳島	平成29年4月10日～11日	井上専務、森田課長
整備主任者技術研修指導員講習会	東京	平成29年4月11日～13日	島崎職員
一級口述試験担当者会	高松	平成29年5月1日	竹田課長
一級口述試験	高松	平成29年5月13日～14日	竹田課長
四国ブロック正副会長会	徳島	平成29年5月11日～12日	下村会長、西森副会長、松村副会長 佃副会長、井上専務、
公取協総会	東京	平成29年6月13日	井上専務
全印協・全標協総会	東京	平成29年6月15日～17日	井上専務
日整連総会	東京	平成29年6月23日～24日	井上専務
四整連・四標協総会	高松	平成29年7月4日～5日	井上専務
四標協業務連絡会	愛媛	平成29年7月7日～8日	森田課長、楠瀬職員
日整連専務理事研究会	仙台	平成29年7月6日～7日	井上専務
技能登録試験中央講習会	東京	平成29年7月12日～13日	久松職員
日整連経理研修会	愛媛	平成29年7月13日～14日	森係長
日整連共済制度担当者研修会	熊本	平成29年7月19日～21日	森係長
希望番号予約センター長会議	東京	平成29年7月25日～26日	森田課長
公取協ブロック会議	大阪	平成29年7月26日	竹田課長
四整連専務理事会	高知	平成29年8月3日～4日	井上専務、森田課長
四印協例会	愛媛	平成29年8月7日～8日	井上専務
日整連競技大会運営委員会	東京	平成29年8月29日	井上専務
一級技能登録試験	高松	平成29年8月26日～27日	竹田課長、久松職員
四整連技術研修会	大阪	平成29年9月1日	岡本職員
日整連指導事業担当者会	札幌	平成29年9月14日～15日	竹田課長
自動車整備相談研修会	熊本	平成29年9月28日～29日	竹田課長
ファイネス研修会	金沢	平成29年10月19日～20日	岡本職員
日整連教育技術部会	東京	平成29年10月25日	井上専務
全標協専務理事会	千葉	平成29年10月30日～31日	井上専務
国土交通大臣表彰	東京	平成29年10月30日～31日	入交氏、幾田氏、森田課長
リコール改善促進説明会	高松	平成29年10月31日	竹田課長
公取協担当者研修会	東京	平成29年11月13日	竹田課長
西日本専務理事会	山口	平成29年11月13日～14日	井上専務
日整連技能競技大会	東京	平成29年11月23日～26日	松村副会長、佃副会長、井上専務 幡本委員長、永野副委員長 竹田課長、久松職員、島崎職員

四整連専務理事会	徳島	平成 29 年 11 月 29 日～30 日	井上専務
四整連経理研修会	香川	平成 29 年 12 月 7 日～8 日	森職員
日整連二養指導員研修会	栃木	平成 29 年 12 月 7 日～8 日	久松職員
四国ブロック正副会長会議	高松	平成 29 年 12 月 12 日～13 日	下村会長、西森副会長、松村副会長、 佃副会長、井上専務
賀詞交換会	高松	平成 30 年 1 月 5 日～6 日	井上専務
四標協業務連絡会	愛媛	平成 30 年 1 月 10 日～11 日	川村職員、楠瀬職員
日整連理事会	東京	平成 30 年 1 月 17 日	下村会長、井上専務
整政連運営委員会	東京	平成 30 年 1 月 18 日	井上専務
中堅職員研修会	福岡	平成 30 年 2 月 5 日～7 日	森田係長
共済保険説明会	愛媛	平成 30 年 2 月 13 日	井上専務、森田課長、森係長
整備主任者メーカー別講習会	埼玉	平成 30 年 2 月 13 日～15 日	久松職員
運輸局監査指導連絡会	高松	平成 30 年 2 月 16 日	竹田課長
OSS 実務担当者会	高松	平成 30 年 2 月 19 日～20 日	森係長、楠瀬職員
〃	高松	平成 30 年 2 月 20 日	井上専務、岡本職員
日整連登録試験・教育担当者研修会	広島	平成 30 年 2 月 21 日～23 日	岡本職員
日整連専務理事会	東京	平成 30 年 3 月 1 日	井上専務
整備主任者メーカー別講習会	愛知	平成 30 年 3 月 1 日～2 日	島崎職員
整政連総会	東京	平成 30 年 3 月 20 日～21 日	下村会長、井上専務